

はるか

ha ru ka

VOL.19
2007.10

特集／意識を変えて楽に生きよう

- ・トピックス“ことば”って大事ですね!
- ・あなたはDVを受けていませんか?していませんか?
- ・いきいきピープル
- ・ジェンダーエッセイ『はるか』な声
- ・インフォメーション



特集

haruka

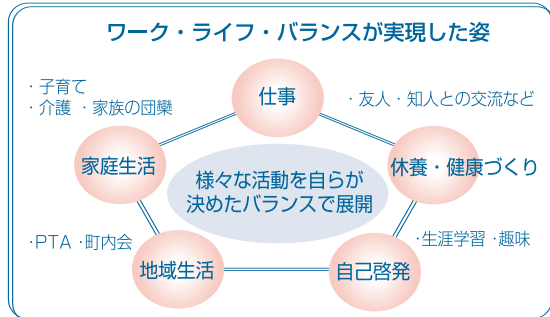
～意識を変えて楽に生きよう～

あなたらしく生きるためのワーク・ライフ・バラ

みなさんは、今までに「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を耳にしたことはありますか？それは単に、女性にとっての「仕事と家庭の両立をしやすい」ということだけでなく、男性にとっても大変意義深いことなのです。

ワーク・ライフ・バランスとは何でしょう？

それは老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、自己啓発、そして健康づくりや休養といった人生の様々な活動について、自らが希望するバランスで展開できる状態のことを言います。

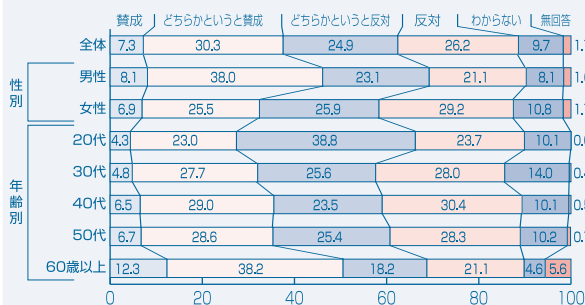


なぜ今ワーク・ライフ・バランスが必要なのでしょう？

近年、男女の働き方や(※1) 家庭生活のかかわり方(※2) についての希望や事情が大きく変わってきました。また、防災や防犯の観点からも地域コミュニティの重要性が見直されていますが、参加が難しい実情があります。(※3) 仕事も私生活も大切であると認めながらも、その意に反して男性は仕事中心の生活になり、家庭責任は女性に重くのしかかっているのです。今の生き方に満足を得るためには自分らしいバランスを実現させ、より充実した生活を送ることが必要だと言えます。

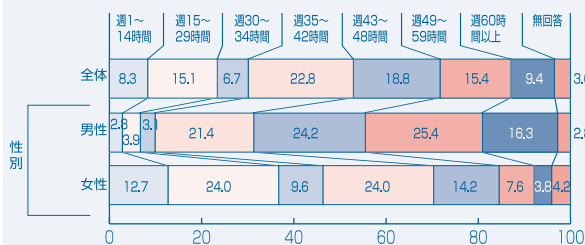
《平成18年度男女共同参画に関する市民意識調査より》

※1 夫は外で働き妻は家庭を守るべき (%)



男女の働き方は昨今の社会事情の変化に伴い、大きく変化しました。若年層ほど反対の傾向が強くていいます。

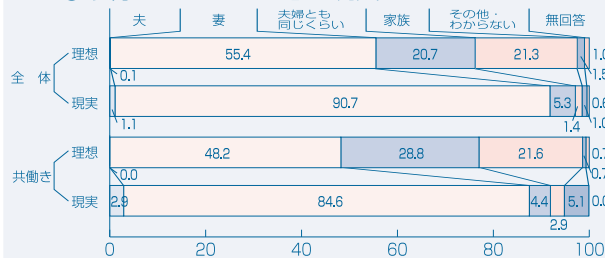
※3 就業時間 (%)



週43時間以上の労働が男性では68.7%、全体でも47.2%となっており長時間労働となっている人が多くみられます。

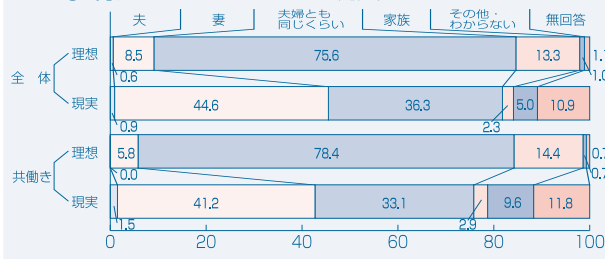
※2 家庭における家事分担の理想と現実

① 食事のしたく 理想と現実 (%)



食事のしたくは、現実には圧倒的に、妻の負担となっています。

② 育児・しつけ 理想と現実 (%)



育児・しつけでは理想は圧倒的に「夫婦同じくらい」を希望していますが、現実では、妻が多くなっています。

どうしたら自分の目指すべき「ワーク・ライフ・バランス」を実現させることができるのでしょうか？

企業や社会全体が果たすべき責任（育児休業・介護休暇の取得促進、時間外労働の制限など）は大きいでしょう。それとともに個人の意識改革も重要です。特に仕事中心になりがちな男性が少し意識を変えてみるだけで、理想のワーク・ライフ・バランスが見えてくるかもしれません。

ンス(仕事と生活の調和)の実現を目指して

haruka

ここであなたの「ワーク・ライフ・バランス」チェックです。

男性は自分自身を、女性はパートナーを思い起こしながら、さあ、チェックしてみましょう！

Q1～Q5 の質問に Yes か No でお答えください。

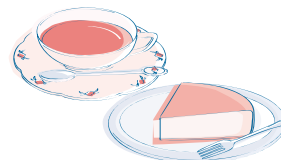
Q1. 最近、あなたはお茶碗を洗ったり洗濯物をたたむといった家事を1つやりましたか？

Q2. 春日井市のクリーン大作戦に前回参加しましたか？

Q3. 1日1回は家族と食事を一緒にとりますか？

Q4. 仕事以外に夢中になれる趣味がありますか？

Q5. ご近所でお茶を一緒に飲める友人が2人以上いますか？



さあ、あなたは何問「Yes」と答えられましたか？

※クリーン大作戦とは、市と町内会等と協働で行う地域の清掃活動のことです。

1問もYesと答えられなかった男性は、仕事中心の毎日に疲れていませんか？今のワーク・ライフ・バランスを見直すべきかもしれません。Yesの数の少ないパートナーを持つ女性のあなたは、そんな仕事人間の夫にストレスを感じていませんか？



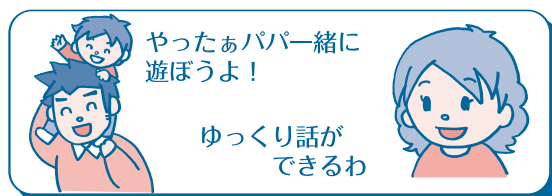
僕だって、もっと家族と向き合いたい。自分の時間を大切にしたいと思っているんだ。でも毎日長時間労働(※3)でクタクタ。休日も接待ゴルフ。どうしたらいいかわからない...

Nさん(会社員・春日井市鳥居松町在住)はこのように話しています。

今の自分にできることからチャレンジしています。毎日家事をこなしている妻だって、たまには休みたいと思うでしょう。だから休日のお昼は私が担当します。後片付けもやりますよ。平日は会社のフレックス制度を利用して、早朝出勤した分早く帰宅し、家族全員で夕食を取ったり、趣味を楽しんだりしています。



難しく考えなくてもいいんだ。
よし！たまには早く仕事を終わらせよう！



やったあパパ一緒に遊ぼうよ！

ゆっくり話ができるわ



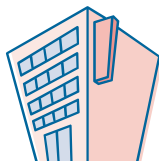
ストレス発散だ!!



地域活動に参加できるぞ!!



リフレッシュできたぞ！
明日からまた仕事も頑張るぞ！



会社も喜ぶ！



社会も明るくなる！

◎あなたは今幸せですか？今の生活に満足していますか？

そうでないあなたは、今こそワーク・ライフ・バランスを見直すチャンスです！

●トピックス “ことば” って大事ですよ！

何気ない呼び方のなかにも、女性・男性で決めつけられた使い方をされていたものがあります。少し一緒に考えてみませんか？

こんなことが問題でした。

いままでは？ ⇒ こんな風にな変わって
きています。

職業名を男女で区別して表現していました。同じ職業を表しているのにおかしいですよ。法律の改正がされるなど、統一された表現にな変わってきています。

看護婦・看護師 ⇒ 看護師
保父・保母 ⇒ 保育士
保健婦・保健士 ⇒ 保健師

その職業では男性が標準で、女性は例外？女性を特例扱った表現になっていました。

女流作家・婦人警官 ⇒ 作家・警官
女性弁護士・女医 ⇒ 弁護士・医師

女性のみを指す言葉です。職業のイメージが女性に限定されてしまいます。

スチュワーデス ⇒ 客室乗務員
ウエイトレス ⇒ ホールスタッフ

女性を強調した独特の表現です。一方の性の表現で、男性側に対語はありません。

キャリアウーマン・OL ⇒ 会社員
婦人・婦女 ⇒ 女性

「子」で男を代表させて女性を別扱いする表現です。

帰国子女 ⇒ 帰国児童・生徒

女性が家に従属するという表現で、かつての家父長制的家制度に基づいた考え方です。

嫁・入籍 ⇒ 息子の妻・婚姻届

夫と死別した女性を指しますが、字からは「まだ死なずにいる人」と読み取れます。

未亡人 ⇒ 故〇〇さんの妻

男性中心の表現であったり、男女の主従関係、らしさ、役割を強調した表現です。

父兄 ⇒ 保護者
女房役 ⇒ 補佐役
主人・亭主・家内 ⇒ 夫、妻、つれあい

女性が男性より劣っていることを前提とした表現です。男らしさ、女らしさを強制することにつながるのではないのでしょうか？

男まさり、男顔負け } 活発な、積極的な
女だてらに、女々しい } など考えてみてく
女(男)のくせに } ださい。

性別を強調する結果となってしまいます。男女を区別して敬称を変える必要はないですよ。

男性「〇〇氏・君」 } どちらも「〇〇氏・
女性「〇〇さん・ちゃん」 } 〇〇さん

あなたはどう思いましたか？これらの言い換えはほんの一例です。単に表現の違いにすぎないと思わずに、まずは呼び方から変えてみませんか。

(参照：上野千鶴子著「きつと変えられる性差別語 私たちのガイドライン」)

あなたはDV(夫・恋人からの暴力)を受けていませんか?していませんか?



女性に対する
暴力根絶のための
シンボルマーク

●高校生へのアンケートより

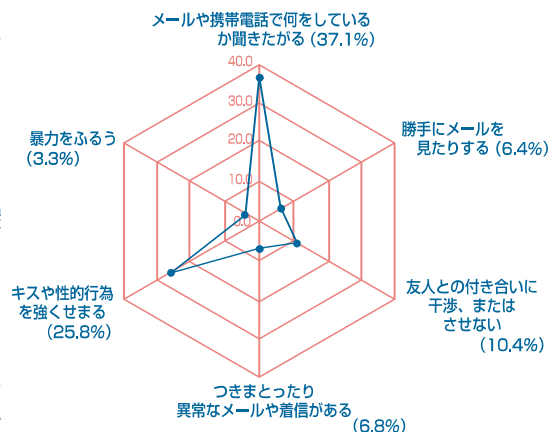
◆「男女共同参画に関する市民意識調査」結果(平成18年9月実施)

高校生に質問した「次のことをどう思うか」の項目に対し、「別れたいときに部屋から出さない、しつこくつきまとう、異常な回数や異常な内容のメールや着信がある」の項目に「へんだと思わない」と6.8%が答えています。

また、「なぐる、ける、髪を引っ張るなどの暴力をふるう」に対しては3.3%が「へんだと思わない」と答えています。

これらの「へんだと思わない」意識が大人になってからの深刻なDVにもつながっていく可能性があると言えます。このような高校生の意識に対して皆さんはどう思いますか?

「へんだと思わない」の割合



◆こんなこともDVなの?

グラフの項目には、「メールや携帯電話で何をしているのか聞きたがる」「勝手にメールを見たりする」「友人との付き合いに干渉、またはさせない」などもあります。このようなこともエスカレートするときつい束縛になっていきます。これも精神的暴力と呼ばれるDVの一種なのです。DVとは様々な手段を使って相手を支配(コントロール)することであり、殴ったり、叩いたりすることだけではありません。このようにメールや電話での束縛や、友人との付き合い方に干渉することも精神的に相手を束縛し支配していくことになり、過度になっていくとDVに変わっていく危険性を含んでいます。

◆相手に「イヤ!」って言えますか?

「相手を好きだから…」「恋愛って辛くてもそういうものだ」などと思い「ホントはちょっとイヤ」なんて気持ちを抑えていますか?「愛される=束縛される」ではないのです。対等な人間関係とは嫌と言える間柄であり、一方的に我慢させられるものではありません。もし、あなたが少しでも心当たりがあるのなら、一度相手との関係を考えてみてください。

◆あなたは大事にされるべきです!

かけがえのない自分を大切にしましょう。嫌なことに「イヤッ」と言うためには自分のキモチに正直になることが第1歩です。「あれ?DVなのかも?」と思ったら、「こんなこと言っても仕方ない」と一人で悩まずに相談してみてください。

【お知らせ】

平成20年1月11日から配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正法が施行されます。

○概要(保護命令などが拡充されます。)

- ・保護命令の対象に暴力に加え生命や身体に対する脅迫を追加。
- ・被害者への電話等の禁止命令が可能に。
- ・保護対象を被害者から親族にも拡大。

詳しくは内閣府男女共同参画局ホームページまで
<http://www.gender.go.jp/>

主な相談窓口

●春日井市市民活動推進課男女共同参画室DV相談 ☎0568-85-6296
午前9時～正午 午後1時～午後4時(土・日・祝・年末年始は休み)

●レディヤンかすがい お問い合わせ: ☎85-4188

女性の悩み相談	火曜日 水～金曜日 土曜日(第2・4)	午前10時～午後3時30分 午後1時～午後4時30分 午前10時～正午	県相談員 カウンセラー 臨床心理士	夫婦、結婚、離婚、家庭のこと ドメスティック・バイオレンス セクシャル・ハラスメント 性別による差別的取扱いなど	☎85-7871
女性のための法律相談 (面接相談のみで、予約制)	土曜日(第1・3)	午前10時～正午	弁護士	夫婦間、金銭、相続など、女性の身の回りの法律問題について	予約(午前9時～午後5時受付) ☎85-4188

注 ※火曜日の相談は、月曜日及び火曜日が祝日の場合休みとなります。 ※水～土曜日の相談は、祝日も実施します。
※相談員は、すべて女性です。

●愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) ☎052-913-3300
午前9時～午後9時(土・日・祝・年末年始は休み)

●愛知県春日井警察署 ☎56-0110(代)

この4月から春日井市初の女性の特別職として
ご活躍の副市長・本間奈々さんにお話を伺いました。



Q：春日井市初の女性の特別職としてご感想は？

A：特に気負いはありませんが、皆さんから「期待している」と言われ、緊張しています。もう1人の副市長・宮地清恵（きよしげ）さんとともに、市長のよき補佐役になりたいと思います。

Q：これまでのご経験の中で、女性であることによる不利などはなかったですか？

A：不利ということではありませんが、私の入った自治省（現総務省）では、当時官僚としての女性の採用が極めて少なかったので、配属先は戸惑ったかと思います。でも特に顔を覚えられたり、育児休業を取りやすくしてもらうなどと配慮される良さはありましたね。

Q：共働きで家事・子育てなど大変だと思いますが。

A：夫の仕事の関係上、家事・子育ての負担は私に重くかかっている確かに大変です。子どもは小学生2人ですが、「子どもの家」で長時間預かってくれて助かっています。でも仕事と家庭の両立って難しいですね。

※「子どもの家」…保護者が昼間家庭にいないお子さんに対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供するところです。

Q：在任中にぜひ手掛けてみたいことは何でしょうか？

A：子育て支援なども大事ですが、まず、やはり経済振興・産業振興ですね。春日井は住みやすいまちですが、一方ベッドタウンのイメージが強いですね。働くこと、生活することが市内でまかなえないとコミュニティが強くないと思います。そのための一方策として、経済振興・産業振興の必要性を強く感じています。

Q：男女共同参画を推進するため行政は何に力を入れるべきでしょうか。

A：男女共同参画は一人ひとりの意識によるところが大きいと思いますから、行政の主な役割はそのよき旗振り役になることでしょう。

Q：最後に市職員へのメッセージをお願いします。

A：これからはまさに地方分権の時代です。特に市は行政サービスの最前線ですので、自分で考え自分で実施することが必要なケースが多くなります。職員はそれに対応できる能力と意欲を一層備えてほしいですね。

ありがとうございました。

本間奈々副市長

平成5年自治省（現総務省）入省。札幌市企画課長、総務省自治大学校教授などを経て、平成19年4月から春日井市副市長に就任。

●インタビューを終えて

副市長にお会いするということで少し緊張しましたが、大変気さくなお人柄で進んでいろいろなお話をしてくださいました。特に地方自治には造詣が深く、その熱意にこちらが圧倒されるほどでした。市政の担い手の一人として、よりよいまちづくりに手腕を発揮されるよう期待します。

あなたのお近くの **いきいきピープル** をご紹介ください!!

『はるか』な^{こえ}声

息子の「つれあい」

望月裕子

去年、次男が結婚したときお相手のことをなんと呼ぼうかと考えました。我が家は息子二人だったので「女の子」が家族の一員になってくれたことがとてもうれしくて、人に話すときには「娘」と呼ぶことにしました。

ところが「うちの娘がね…」と話しだすと相手は「え？あなた娘さんいらした？」とげげんな顔をするのです。それで「本当は次男の嫁なんだけど“嫁”って違和感があってどうしても言えないの。うちには女の子がいなかったから、娘って言うてみたくて。」と弁明していました。でもそれも度重なるとだんだん説明するのがめんどろになり、次に思いついたのが「つれあい」という言葉でした。

実は私が結婚したときも義父が私のことを「嫁」という考えは今もう古いから、ぼくは君のことを「息子のつれあい」といって人に話しているんだよ。」と言っていたのを思い出したのです。次男は彼女のつれあいで、彼女も次男のつれあい…「共に歩く」という感じがしてなんて素敵に響きませんか！このことばが気に入った私、今では自分の夫のことも「わたしのつれあいがね…」と話しています。

【投稿大歓迎】

みなさんからのエッセイ（500字程度）を募集しています。

性別役割分業って…

ブレズリン奈美

私の夫は掃除が得意だ。それに気付かず結婚生活のスタートをきった当初、私はソファに横になる夫へ冷たい視線を送りながら、イヤイヤ掃除をしていた。家がキレイか否かは女性の手腕にかかっている、と自らプレッシャーをかけていたのだと思う。

イライラが募ったある日、私は夫に言い放った。「あなたを掃除責任者に任命しますっ。お願いします。」

気付いたら風呂はピカピカ、シンクはツルツル、掃除機デイまで設けるようになった徹底ぶりに私が脱帽している。ようやく私は気付いたのだ。夫は掃除が得意なんだ。

「すごい！きれい！」「これからもよろしく！」
「ありがとうね！」

役割分担はどの家族だってあるだろうし、そのほうがお互い気持ちよく過ごせることも多い。男・女という性別役割分担を強調しすぎて、得意技を伸ばす可能性を摘み取るのは残念なことだ。

そう、我が家は「得意別役割分担」を実施するようにした。「あなたにはできないだろう」「これは私の役目よね？」ではなく「お願いします」「ありがとう」「上手ね」男女問わず、老若問わず、それらは大事な掛け声なんだろう。

なんでだろうコーナー

居酒屋で

男性：「この間の健康診断俺メタボでさ、診断結果はチョイ悪だったよ。」

友人(男性)：「かみさんに、メシ作る時注意してくれてってあるのかよ」

友人(女性)：「何言ってるの、自分で気をつけなと。さっきから脂っこいものばかり食べてるわよ～！」



《表紙イラスト製作者のことば》しみずきよみさん
どちらが上で、どちらが下。そんなことじゃなくて、自分らしさを互いに語り合える社会。それぞれの可能性がさらに広がる男女共同参画社会に期待して！

※健康管理は妻の仕事ですか？人任せにしないで自分で気をつけることが一番効果があるのでは？



第6回かすがい男女共同参画市民フォーラム

～かがやく個性のびやかな暮らしをもとめて～

基調講演 **「がんばりすぎるあなたへ」**

講師／香山リカ氏
(精神科医・帝塚山学院大学教授)

■と き／平成19年11月11日(日)
午後1時開演(午後0時30分開場)
■ところ／東部市民センター ホール
市内在住か在勤・在学の人(定員450名:超えたときは抽選)

《申し込み》

10月15日(月)＜必着＞までに、住所・氏名・年齢・電話番号《託児希望者は子どもの名前(ふりがな)・年齢・性別》を記入して、ハガキまたはFAX、春日井市ホームページで。※託児定員 20名程度

ハガキ 〒486-8686 春日井市役所市民活動推進課「市民フォーラム参加」係

FAX FAX (0568) 85-5522 市民活動推進課「市民フォーラム参加」係

ホームページ 春日井市ホームページより男女共同参画 第6回かすがい男女共同参画市民フォーラム 受付フォームをご利用ください。
<http://www.city.kasugai.lg.jp/sankaku/danjo/6forum.html>

詳しくは、ホームページまたは広報春日井9月15日号をご覧ください。

問い合わせ先 春日井市市民活動推進課 男女共同参画室 Tel 85-6152

男女共同参画に関する 市民意識調査報告書の閲覧について

市では平成18年9月に市民・中高生を対象に、男女共同参画に関する意識調査を行いました。

その結果をホームページや次の施設で閲覧することができます。ご協力ありがとうございました。

<http://www.city.kasugai.lg.jp/sankaku/danjo/danjoyoishiki.html>

＜閲覧場所＞

市役所2F情報コーナー、各ふれあいセンター、各公民館、レディヤンかすがい、図書館、各図書室

今号から新しい市民編集委員の企画・編集による「はるか」になりました。ぜひ、みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。また、「はるか」で取り上げたい内容がありましたら、併せてお知らせください。

【広告】※広告の内容に関するお問い合わせは、直接広告主をお願いします。

介護付有料老人ホームベティさんの家神領(入所51名)

家族のように暮らせるアットホームな空間を目指しております

〒486-0821 春日井市神領591番地 ☎0568-82-1001

ベティさんのやさしい介護スクール 春日井会場

ホームヘルパー養成研修2級講座 生徒募集 11月開講

書く習慣をつけることで文章は上手になります。

(株)名古屋大気堂

名古屋市東区芳野一丁目19番15号イーストピア19 Tel 052-932-5201

編集後記

何事も『知る』ことから広がるのだなと思いました。
＜土井＞

誰かの役に立ちたいと始めた『はるか』の編集。でもそれは誰のためでもない、自分自身のためになるのだと気付きました。
＜中村＞

仕事と暮らしのバランスをめざしつつも仕事も子育ても家事もやらざるを得ない。特にワーキングマザーにとって“奥さん”が欲しいかも？
＜成田＞

朝食の後は昼食、昼食のあとは夕食と主婦(夫)は年中無休のフル稼働。遅まきながら食事の後片付けに精を出す72歳。食糧難・物資欠乏時代の様々な経験が今大変役立っています。
＜西田＞

女85.81歳、男79.00歳、日本人の平均寿命です。女性には世界第1位、男性は世界第2位だそうで誠におめでたいことですが、長いようで短いのが人生。ワーク・ライフ・バランスをうまくとって有意義な日々を送りたいものです。
＜西村＞

かすがい市男女共同参画情報紙 『はるか』vol.19 2007年10月発行

企画・編集 はるか編集委員

発行 春日井市市民経済部市民活動推進課男女共同参画室

〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44

TEL 0568-85-6152 FAX 0568-85-5522

Eメール danjo@city.kasugai.lg.jp



古紙配合率100%再生紙
を使用しています。



ISO14001認証取得
「環境にやさしい自治体 春日井市」